

令和4年度第6回境町学校のあり方検討委員会（第6回議事録）

日 時：令和4年5月23日（月）午後1時30分から3時30分

場 所：境町役場4階会議室

出席者：検討委員17名，事務局5名

1 開会

2 参事あいさつ

本日はご多用の中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、委員の皆様には、常日頃より本町の教育行政にご理解とご協力をいただきまして、重ねてお礼申し上げます。

さて、当委員会も令和3年7月の第1回委員会から、途中新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりまして、不定期な開催となりましたが、今回で第6回目をむかえ「提言書」の内容につきましても、最終段階を向かえている状況であるところでございます。本日は、前回事務局で作成いたしました提言書（案）に、第5回委員会での皆様からのご意見や文言等の訂正をさせていただいたものを、資料としてお配りさせていただいております。

本日は、ご提示させていただきました提言書につきまして、検討委員会より最終的な検討のまとめである「提言書」として、委員の皆様方よりご承認をいただきたく考えているところでございます。そして、ご承認いただきましたのちには、その提言を前提としたうえで、教育委員会で学校再編整備計画を作成し、今後、町民に対しての説明会等を開催して行ければと考えております。

つきましては、提言書の最終的な内容をご精査いただくことをお願い申し上げます。簡単ではございますが、ご挨拶といたします。よろしく願いいたします。

3 議 事

事務局：それでは、議事に入らせていただきます。本日は、17人のご出席をいただいておりますので、会議が成立することをご報告いたします。

それでは、委員長であります加藤委員長に議長をお願いいたします。

委員長：本日は、最後の検討委員会ということで、提言書（案）の最終確認となります。

前回の検討委員会でご指摘いただいた点、事務局で反映していただいております。議事がスムーズに進行できますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

それでは、議事（1）について事務局より説明をお願いいたします。

事務局：議事（1）について、事務局より説明。

（境町立小中学校の適正規模及び適正配置に関する提言書（最終案））

委員長：ありがとうございました。1点確認ですが、2ページの児童生徒数の推移の一覧に変更はありますか。

事務局：令和4年度5月1日現在を最新データとして追記させていただいております。

委員長：ありがとうございます。児童生徒数の推移の一覧ですが、数字の桁を揃えていただいた方が良いかと思っております。

事務局：ありがとうございます。その他のページも含め修正いたします。

委員長：それでは、委員の皆様からご意見やご質問等がありますでしょうか。

委員：「はじめに」の2行目最後の部分ですが、一文字繰り上がるかと思いますので、よろしく願いいたします。

事務局：ありがとうございます。修正いたします。

委員長：文章の体裁については、事務局へお任せしてよろしいでしょうか。

委員：よろしく願いいたします。

委員長：次に、先ほど事務局より学校規模（学級数について）、適正配置（通学条件）、適正化の対象校及び進め方ということで、要点を3カ所説明いただきました。特に適正化の進め方については、細かく記載されております。委員の皆様には、今一度ご確認いただき、ご質問やご意見をお伺いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

委員：14 ページの境町における適正（望ましい）と考える学級数の中学校について、前文を見てみると、「望ましいと考える」と「必要と考える」という表記に対し、3学級確保できない場合は、少なくとも2学級以上（6学級以上）が必要であると言い切っているのが少し気になりました。その点についていかがでしょうか。

事務局：最低限の必要学級数の考え方でありまして、望ましいというよりは、最低条件という意味合いから「必要である」というような表現になっております。また、表現の仕方としましては、前文を見ていただきますと、「望ましいと考える」あるいは、「必要と考える」と表現していますが、まとめの部分では、「考えます」ととり、いわゆる体言止めのような形で表現させていただいております。

委員：16 ページの境町における適正配置（通学条件）について、小学校・中学校ともに「おおむね30分以内」とありますが、小学校であれば「徒歩でおおむね30分以内」、中学校であれば「自転車でおおむね30分以内」と手段を入れてみてはいかがでしょうか。

事務局：30分という考え方につきましては、アンケート調査の中で望ましい通学時間について聞いたところ、30分以内が望ましいという回答が最も多くありました。適正配置の広さと考え方は別に、実態的なものとして、通学時間が前提にあり、30分をそれぞれ小学校・中学校の交通手段に当てはめた時にどのくらいの距離で考えれば良いのかというところがありましたので、それらを整理したものであります。

委員長：ありがとうございます。他にご意見等がありますでしょうか。

委員：特になし。

委員長：それでは、他にご意見等がないようですので、提言書（案）をご承認いただいたということになりますが、いかがでしょうか。

委員：特になし。

委員長：細かい点について、事務局の方で手直しがありますが、(案)の文字を消していただきまして、後程、教育長へ提言書をお渡ししたいと思います。

続きまして、議事(2)について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局：議事(2)について、事務局より説明。(その他：今後の予定について)

委員長：ありがとうございます。事務局より今後の予定等、説明がありました。最後の検討委員会ということですので、全体を通してご意見やご質問ありますでしょうか。

委員：特になし。

委員長：本日の議事は全て終了しました。事務局へお返しいたします。

事務局：議事進行ありがとうございました。

続きまして、先ほどご承認いただきました提言書を委員長から教育長へお渡しいただく前に、委員長よりご挨拶いただきたいと思います。

委員長：提言書の提出前に、一言ご挨拶申し上げます。

当委員会は、令和3年7月13日に境町教育委員会より提言を求められ、本日まで第6回に渡り協議を重ねてまいりました。

委員の皆様方には、境町の子ども達により良い教育環境を提供するよう熱心にご協議いただき、結果として提言書を完成するに至りました。委員の皆様方のご尽力とご協力に改めて感謝申し上げます。

境町教育委員会におかれましては、この提言書に基づき、学校関係者や地域住民の十分なお理解とご協力をいただき、小中学校の適正規模適正配置を推進していただきますようよろしくお願いいたします。

委員一同、境町のより良い教育環境の整備を期待しております。

それでは、提言書をお渡しします。

(委員長より教育長へ提言書の提出)

事務局：委員長、ありがとうございました。

続きまして、教育長よりお礼のご挨拶を申し上げます。

教育長：それでは、一言御礼のご挨拶を申し上げたいと存じます。ただいま、境町立小中学校の適正規模・適正配置に関する提言書を受け取らせていただきました。委員長をはじめ、委員の皆様方には、昨年7月の第1回委員会を皮切りに、コロナ禍におきまして、年度を跨ぐという形になりましたが、その間、熱心にご審議を賜りまして誠にありがとうございました。ご審議いただくうえでは、小規模校の学校を訪問していただき、学校の現状を見ていただくこと、あるいは、提言内容にもありますが、小中一貫教育の導入につきまして、学校の統合により、小中一貫校になっております、他自治体の先進校視察をしていただきましたところではありますが、コロナ禍では難しく、ご審議いただく環境を作っていく点では、

必ずしも十分でなかったと思っております、この場をお借りしましてお詫び申し上げます。今後につきましては、まとめていただいた提言書を踏まえまして、町及び教育委員会におきまして、学校の再編整備計画を作成してまいります。審議の中でも委員さんのご発言がありましたように、時代を担う子ども達により良い学習環境を作っていくその確保、また、向上を図ることを改めて肝に銘じまして、町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、将来の小中学校の適正規模・適正配置を進めてまいりたいと存じます。結びになりますが、委員の皆様におかれましては、今後益々のご健勝をお祈りいたしますとともに、境町の教育行政につきまして、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。御礼のご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

事務局：委員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大の中、年度をまたぐという形で、ご多用のところ今日を含め6回の本委員会にご出席いただき本当にありがとうございました。

ここで提言書をいただいたことをもとに再編整備計画を作成していきたいと考えております。

これをもちまして、令和4年度第6回境町学校のあり方検討委員会を閉会いたします。ありがとうございました。